

報告第8号

さかもと温泉センター株式会社経営状況報告書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

地方自治法第243条の3第2項の規定により、さかもと温泉センター株式会社の経営状況を説明する書類をここに提出します。

令和6年9月12日提出

八代市長 中村博生

目 次

令和5年度 事業報告書	・・・・・・・・	P 1～P 6
(1) 営業報告	・・・・・・・・	P 2～P 4
(2) 株式の状況等	・・・・・・・・	P 5～P 6
令和5年度 決算報告書	・・・・・・・・	P 7～P 13
(1) 貸借対照表	・・・・・・・・	P 8
(2) 損益計算書	・・・・・・・・	P 9
(3) 販売費及び一般管理費	・・・・・・・・	P 10
(4) 株主資本等変動計算書	・・・・・・・・	P 11
(5) 個別注記表	・・・・・・・・	P 12
(6) 監査報告書	・・・・・・・・	P 13
令和6年度 事業計画書	・・・・・・・・	P 14～P 21
(1) 事業計画	・・・・・・・・	P 15～P 19
(2) 収支予算	・・・・・・・・	P 20～P 21

事業報告書

第28期

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日

さかもと温泉センター株式会社

熊本県八代市坂本町川嶽1091番地

事業報告

令和5年度においては、令和2年7月の豪雨災害から3年が経ち、町内各所で復旧工事が進められているものの、いまだ国道219号線の交通規制は続いており、町外からの大幅な利用客の増加には至りませんでした。

また、世界情勢の不安定化に伴い、原油価格や資材の高騰は継続しており、仕入れ価格に大きく影響を受けました。

全体の売上総利益は26,137,149円で、対前年度比較1,480,443円の減となりました。

また、販売費及び一般管理費は、燃料費（A重油）や資材の高騰が影響しましたが、その他の経費で削減することが出来、93,739,634円となり、対前年度比較1,880,249円の減となりました。

特に今期においては一般管理費が前期より減少したものの、売上が大きく減少したため、当期純利益は結果的に△6,051,602円の赤字となりました。

今後も不安定な世界情勢に伴う物価の上昇、町内においては復旧工事に伴う道路事情等、厳しい状況が暫くは続きますが、社員一丸となり経費削減に努め、経営の安定化を目指して参ります。

『球麗温』

クレオンでは、コロナ感染症の影響は収まり、団体客の利用が徐々に増えてきています。

特に町内からの法事や同窓会等の食事会で利用されるお客様が増え、利用者は緩やかな回復傾向にあります。

また、「癒しの場所」を求めたサウナブームも続いており、若年層に向けて自然豊かな風景を満喫できるチェアリングなどを実施し、自然を楽しみながらゆっくり休憩できるクレオンならではの「癒しの場所」の提供を目指しました。

さらに、坂本住民自治協議会を始め地域の各種団体とも連携を図り、町内のイベントにも積極的に参加・協力し、地元密着の施設運営に努めました。

八代市主催の元気体操においても利用者が増えており、高齢者の健康維持に貢献することが出来ました。

しかし、経営状態は依然厳しく、一昨年から続く、燃料費（A重油）や原材料の価格高騰が経費に大きく影響しました。

売上高は 21,831,168 円(対前年 1,364,048 円増)で、入館者数は 29,486 人(対前年 1,172 人増)でした。販売費及び一般管理費は 54,338,497 円(対前年 1,483,853 円減)となり、当期純利益は△3,350,091 円(対前年 9,848,169 円増)となりました。

利用者数は少しずつ増えてはいるものの、温泉施設を取り巻く環境は厳しく、今後は更に気を引き締め、他の類似施設との差別化を図り、売上増加・経費削減に努めて参ります。

『憩いの家』

憩いの家は農事組合法人「鶴喰なの花村」や地元農家と連携し、新鮮野菜やお米の販売にも積極的に取り組みました。

また、憩いの家の広場を地元のグランドゴルフ愛好家の皆さんや、保育園の活動に利用していただき、健康推進と地元貢献に努めました。

売上高は 3,344,816 円(対前年 33,761 円増)、入館者数は、14,292 人(対前年 640 人増)となりました。経営面では燃料費等の高騰が影響し、販売費及び一般管理費 13,559,717 円(対前年 431,962 円増)となり、当期純利益は△850,042 円(対前年 266,571 円増)となりました。

『広域交流センターさかもと館』

さかもと館は令和 2 年 7 月の災害後、元の施設を一部再利用して営業を継続してきましたが、4 月からは復興商店街に店舗を移し、商品構成を縮小して営業しました。

道路事情の不便さから来館者数が伸び悩む中、町外への外販を積極的に行い売上増に努め、八代市役所 1 階での販売会や県庁地下販売会も実施しながら地元特産品の販売及びアピールに注力しました。

売上高は 11,775,533 円(対前年 3,909,526 円減)、入館者数は、18,874 人(対前年 5,409 人減)となりました。販売費及び一般管理費 14,635,629 円(対前年 150,320 円減)となりましたが、当期純利益は、△2,569,559 円(対前年 2,130,121 円減)となりました。

『さかもと八竜天文台』

八代市から業務委託を受けている、さかもと八竜天文台におきましては、市内の小学校を対象に出張授業を行い、子供たちの学習意欲の向上に努めました。

また、八竜天文台周辺をモデルにした場所が登場するアニメ映画が上映されたこともあり、「聖地巡礼」に県内外からアニメファンが訪れました。

入館者数は 1,199 人（対前年 109 人増）、販売費及び一般管理費 11,205,791 円（対前年 678,038 円減）となり、当期純利益は、718,090 円（対前年 337,652 円減）となりました。

『さかもと温泉センター株式会社』全体

会社全体としまして、売上総利益は 26,137,149 円（対前年度比較 1,480,443 円の減）、販売費及び一般管理費は 93,739,634 円（対前年度比較 1,880,249 円の減）となり、施設管理費を含む当期純利益は△6,051,602 円（対前年 6,768,091 円の増）、当期繰越利益剰余金は△87,102,188 円となりました。

当社は今年度から 3 年間、さかもと温泉センタークレオン、坂本憩いの家の指定管理者としてスタートしました。また、さかもと館は元の建屋が今年度から解体工事に入るため、「道の駅坂本」の業務委託を受けることになりました。

当社は、球麗温、憩いの家、さかもと館の 3 施設を管理運営するために設立された会社であります。

先の見えない不安定な世界情勢の影響が今後も懸念される中、坂本町は交通事情の不便さも重なり、厳しい状況が暫くは続きます。

しかし、長期間に及んだ新型コロナウイルスに関する影響は少なくなり、団体客や高齢者の増加に期待がもてます。

今後も様々な状況に応じた対策・対応を全力で行い、地域の皆様に安らぎ、愛される施設運営を目指し、従業員一同、努力して参りますので、ご理解とご厚情を賜りたく切にお願い申し上げます。

1. 株式の状況

- I. 会社が発行する株式の総数 4,000株
- II. 発行済み株式の総数 1,729株
- III. 期末株主数 66名
- IV. 主たる団体及び法人株主 (20株以上、但し個人を除く)

株主名	持株数	持株比率
八代市	1200株	69.40%
日本製紙株式会社	60株	3.47%
八代地域農業協同組合	50株	2.89%
八代森林組合	50株	2.89%
株式会社 肥後銀行	20株	1.16%
その他	349株	20.19%
合計	1,729株	100.00%

2. 従業員の状況

令和6年3月31日現在

I. クレオン (単位：人)

摘要 性別	職員	パート	合計
男	2	3	5
女	2	3	5
合計	4	6	10

II. さかもと館 (単位：人)

摘要 性別	職員	パート	合計
男	1	0	1
女	0	1	1
合計	1	1	2

III. 憩いの家 (単位：人)

摘要 性別	職員	パート	合計
男	0	2	2
女	0	0	0
合計	0	2	2

IV. 八竜天文台・管理棟 (単位：人)

性 別 \ 摘 要	職 員	パ ー ト	合 計
男	0	1	1
女	2	0	2
合 計	2	1	3

3. 取締役及び監査役 令和6年3月31日現在

役 職 名	氏 名
代表取締役社長	福 島 誠 治
取締役副社長	鶴 堀 直 人
取 締 役	山 住 昭 二
取 締 役	續 協 典
取 締 役	中 村 重 之
監 査 役	谷 口 信 吾
監 査 役	橋 口 尚 登

前記の通り相違ありません。

令和6年5月29日

熊本県八代市坂本町川嶽1091番地
 さかもと温泉センター株式会社
 代表取締役社長 福島 誠治

決算報告書

第28期

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日

さかもと温泉センター株式会社

熊本県八代市坂本町川嶽1091番地

貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 14,530,565】	【流動負債】	【 15,062,189】
現金	2,095,461	買掛金	718,597
預金合計	10,040,076	未払金	9,065,800
売掛金	25,600	未払金(受託)	1,154,737
商品	753,902	未払法人税等	208,500
貯蔵品	337,126	前受金	151,400
前渡金	58,100	預り金	685,407
未収入金	1,220,300	預り入湯税	187,700
【固定資産】	【 4,200,476】	短期リース債務	1,116,948
[有形固定資産]	[4,058,542]	未払消費税等	1,773,100
付属設備	28,145	【固定負債】	【 2,822,040】
構築物	15,293	長期リース債務	2,822,040
機械装置	15,179	負債合計	17,884,229
車両運搬具	3	純資産の部	
器具備品	128,709	【株主資本】	【 846,812】
リース資産	3,783,359	資本金	86,450,000
一括償却資産	87,854	[利益剰余金]	[Δ85,603,188]
[無形固定資産]	[141,934]	利益準備金	1,499,000
電話加入権	141,934	(その他利益剰余金)	(Δ87,102,188)
		繰越利益剰余金	Δ87,102,188
		純資産合計	846,812
資産合計	18,731,041	負債・純資産合計	18,731,041

損 益 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
【売 上 高】		
売上（飲食物）	11,302,843	
売上（土産物）	12,153,154	
売上（使用料）	606,600	
売上（入浴料）	12,899,860	
売上（天文台）	119,176	37,081,633
【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	671,366	
仕入（厨房）	5,298,507	
仕入（土産物）	5,644,004	
仕入（天文台）	84,509	
合 計	11,698,386	
期末商品棚卸高	753,902	10,944,484
売上総利益		26,137,149
【販売費及び一般管理費】		93,739,634
営業損失		67,602,485
【営業外収益】		
受取利息	198	
業務受託収入	58,568,140	
雑収入	4,190,116	62,758,454
【営業外費用】		
雑損失	1,032,282	1,032,282
経常損失		5,876,313
【特別利益】		
固定資産売却益	299,999	299,999
【特別損失】		
固定資産除却損	266,760	266,760
税引前当期純損失		5,843,074
法人税、住民税及び事業税		208,528
当期純損失		6,051,602

販売費及び一般管理費

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	額
給料手当	33,108,496	
賞与手当	726,654	
退職金	1,242,770	
雑給	7,058,531	
法定福利費	5,890,954	
福利厚生費	409,296	
広告宣伝費	754	
運賃	42,349	
旅費交通費	143,660	
接待交際費	52,350	
車両費	254,804	
通信費	679,921	
水道料	701,580	
租税公課	3,646,930	
消耗品費	2,161,934	
事務用品費	26,422	
賃借料	446,050	
修繕費	420,370	
保険料	742,920	
支払手数料	137,698	
減価償却費	2,119,832	
燃料費	18,432,627	
光熱費(電気)	9,663,593	
光熱費(ガス)	364,230	
研修費	21,250	
衛生費	315,065	
保守管理料	3,090,672	
リース料	263,736	
新聞図書費	112,415	
諸会費	161,000	
雑費	1,300,771	
合 計		93,739,634
		93,739,634

株主資本等変動計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日
(単位：円)

	株主資本										純資産合計
	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	純資産合計		
	資本金	資本剰余金 合計		利益準備金	利益剰余金 合計					株主資本 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金		任意積立金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金					
当期首残高	86,450,000			1,499,000			△81,050,586	△79,551,586		6,898,414	6,898,414
当期変動額											
当期純損失							6,051,602	6,051,602		6,051,602	6,051,602
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△6,051,602	△6,051,602	-	△6,051,602	△6,051,602
当期末残高	86,450,000			1,499,000			△87,102,188	△85,603,188		846,812	846,812

個 別 注 記 表

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 棚卸資産の評価基準及び評価方法
・・・最終仕入原価法による原価法
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産・・・定率法、但し、平成10年4月1日以降に取得した建物並びに
平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法。
無形固定資産・・・定額法
 - (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。
3. 貸借対照表に関する注記
 - (1) 有形固定資産の減価償却累計額 17,160,717円
4. 株主資本等変動計算書に関する注記
 - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項
発行済株式
 - 普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式）	1,729株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	1,729株

監査報告書

令和6年5月8日

さかもと温泉センター株式会社

代表取締役社長 福島 誠治 殿

監査役 谷口 信吾



監査役 橋口 尚登



私ども監査役は、令和5年4月1日から令和6年3月31日
までの第28期営業年度の貸借対照表、損益計算書、営業報告書、
株主資本等変動計算書、個別注記表に関する議案及び添付明細書を
監査した結果、適法かつ正確であると認めます。

事業計画書

第29期

自 令和 6年4月 1日
至 令和 7年3月31日

さかもと温泉センター株式会社
熊本県八代市坂本町川嶽1091番地

令和6年度

年間事業実施計画(クレオン)

NO、1

事業名	目的・内容等	実施時期
『クレオン体操教室』(仮称)【重点】	目的:介護予防の運動促進 内容:送迎、軽運動、温泉入浴をリンクさせて健康づくりを促進する 八代市長寿支援課、第六包括センターと連携し実施する ※各地域のいきいきサロンをクレオンで開催も	通年
『クレオン弁当の販売』【重点】	目的:工事業者への販売推進 内容:町内の復旧復興工事に携わる工事業者へ弁当の配達販売 さかもと館でのクレオン弁当の販売	通年
『クレオン会席パック』【重点】	目的:来館者増とクレオン亭利用促進 内容:通過儀礼のお祝い、法事などの食事会を促進 3,000円～5,000円の会席(温泉・送迎付き)	通年
『ピアノコンサート』	目的:記念品としての展示及び若年層の集客 内容:旧藤本小学校のピアノを活用して、定期的にミニコンサートを開催 来館者にも気軽に弾けるストリートピアノとして楽しんでいただく	通年
スタンプカードの発行 (スタンプ割引)	目的:利用頻度促進 内容:来館者にカードを発行し、1回の入浴及び食事にスタンプを押印する 10個集めると、次回の入浴が無料となる ※レストラン利用者にもレジにてスタンプを押印	通年
『やつしろ元気体操教室』	目的:高齢者の健康促進 内容:市主催の事業を当館で実施されることから、 送迎、入浴をセットで月2回実施する 料金年間6,000円(半年3,000円)で食事は別途追加料金	通年 (毎月2回)
『クレオンパック』	目的:来館数増 内容:湯つくりパック 2,200円、グルメパック 2,700円、 グランドゴルフパック 2,700円(グランドゴルフは憩いの家のグラウンド) 3種類のパックで内容の充実(全て入浴、送迎、食事付)	通年
お客様感謝デー	目的:利用頻度促進 内容:毎月10日をクレオンの日、毎月26日を風呂の日とし、 クレオンの日は来館者に200円割引券を発行。 風呂の日は通常料金の半額(大人250円・子供150円) 割引:誕生日・JAF会員・シルバー人材センター	通年
レストラン	目的:クレオン亭の利用促進 内容:新メニューの開発、定期的に商品の入替を行う ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売 ・温泉と食事がセットになった「クレオンセット」の販売(入浴料+料理を 1,250円で提供・おかずは3種類の中から選択可) ・季節の催し物料理提供 (例)お雛様メニュー等 ・夏限定メニュー(ざるそば・ざるうどん等)	通年 6月～10月
文化作品展示等	目的:来館数増と住民の交流 ・書道、絵画、写真など愛好家住民の作品展 ・夏休み親子八代彦一物語お話し会 ・小中学生作品展	通年 8月 2月

事業名	目的・内容等	実施時期
サービス・販売	目的:利用頻度促進 内容:さかもと館で1,000円以上no買い物で入浴料100円引き ・農事組合法人なの花村の加工食品の販売(梅干し・漬物・クッキー) ・家族風呂の利用促進の為、子供向けおもちゃを用意する ・周遊チラシの配布(クレオン・憩いの家・さかもと館・天文台が記載されたマップを配布して他施設への来館を促す ・家族風呂利用推進 家族4人以上200円割引 ・季節ごとの割引制度導入 (例)桃の節句・端午の節句・母の日・父の日・敬老の日 ・売店のニーズ度アップ(野菜・果物・お土産等の見直し強化)	随時
回数券販売強化	目的:利用頻度促進 内容:回数券を全職員で営業販売。	通年
営業強化計画	<ul style="list-style-type: none"> ・県内道の駅との連携強化を行い情報配信の協力依頼営業 ・クレオン法事パック推進 ・市政協力員を中心とした地域行事への営業 ・お盆帰省客を対象に駅・観光案内所への営業 ・老人会、いきいきサロン代表者への営業 ・健康づくり事業PR・クレオンパック等紹介強化 ・忘・新年会パックの営業推進 ・利用された団体の代表者を中心に営業 ・花見シーズン営業(花見弁当) 	通年 7月 7月 8月 9月 12~1月 3月
イベント	目的:集客増 内容:館内にて集客増に繋がるイベントの開催 ・こどもの日、五月人形の展示・小人入浴料無料・お菓子のつかみ取り大会 ・紫陽花祭り(紫陽花の切り花で館内を装飾) ・坂本ふるさとまつり出店 ・クリスマス(お子様へお菓子のプレゼント) ・冬至の日(ゆず湯提供) ・お雛祭り(雛人形の展示、お雛ランチの販売)女性入浴料半額	5月 5月 11月 12月 12月 3月
情報発信計画	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌(NAINAI・かじゅめる・やつしろプレス・温泉博士)等での情報発信 ・HP、facebookによるイベント情報発信 ・FM八代による情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ジビエ料理(猪・鹿肉等の料理) 山菜料理(坂本町の食材使用) ・月替わりおすすめメニューの販売 	随時
その他	目的:社内改革 内容:社内会議の実施 ・全従業員の意識改革・サービス接客マナー向上勉強会 ・クレオン、憩いの家、さかもと館の業務推進会議の開催	随時

令和6年度

年間事業実施計画(憩いの家)

事業名	目的・内容等	実施時期
<p>スタンプカードの発行 (スタンプ割引) 【重点】</p>	<p>目的: 入浴利用頻度促進 内容: 来館者にカードを発行し、1回の来館にスタンプを押印 10個集めると次回の入浴が無料 ・毎週金曜日はスタンプ2倍(集客率の少ない金曜日に設定) ・売店で1,000円以上お買上毎に1個押印</p>	<p>通年</p>
<p>サービス・販売 【重点】</p>	<p>目的: 利用頻度の促進 内容: 農事組合法人なの花村のお米や加工食品の販売 ・地元農家からのお米、野菜の仕入れ販売</p>	<p>随時</p>
<p>営業 (各介護福祉施設、老人会)</p>	<p>目的: 高齢者の健康促進 内容: デイサービスの方々のリハビリをかねての入浴体験案内や各福祉施設への営業(月曜日限定) ・花見、紅葉時期を狙った老人会への営業強化 ・グランドゴルフ利用推進による営業強化</p>	<p>随時</p>
<p>営業 (新規顧客・リピーター集客)</p>	<p>目的: 入浴利用頻度促進 内容: 農事組合法人「鶴喰なの花村」が開催するイベントに協力し、市内外からの集客を目指す。 また、その際 憩いの家のPRを行い、通常時でのリピーターの増加に繋げる</p>	<p>随時</p>
<p>グラウンド周辺整備</p>	<p>目的: グランドゴルフ愛好会の入浴利用頻度促進 内容: グランドや周辺清掃等をし、ゲートボールやグランドゴルフ愛好者の利用頻度を高める ・施設内の桜等の景観美化の推進</p>	<p>2ヶ月に1回</p>
<p>イベント等の参加</p>	<p>目的: 地域住民との交流 内容: 住民自治主催のイベントや小中学校の遠足時に協力 ・地元の華道作品展・書道展・写真展 ・やっちろドラゴントレイルのイベントに協力</p>	<p>随時</p>

令和6年度

年間事業実施計画(さかもと館)

事業名	目的・内容等	実施時期
さかもと復興商店街 防災事業	目的:復興商店街主催の防災減災に関する事業及びPR活動 内容:防災教室、語り部、国交省復旧状況パネル展・災害対策車両、重機・作業車両展示。	6月2日
ふるさとまつり	目的:地域の活性化、地元及び八代市内からの集客増、復興祈願 内容:坂本町内各地のぼたもち及び特産品の販売。	11月
サービス・販売	目的:集客、来館者増加を図る 内容:・復興商店街(食処鮎やな様等)との連携、イベント共催 ・クレオン、憩の家、天文台との連携、情報発信 ・各道の駅や物産館等との連携(八代地域物産館連絡協議会)や商品開発及び販売 ・復旧工事関係者向けの弁当、パン、カップ麺販売 ・油谷ダムカード配布	通年
	・さかもと館オリジナル商品の開発及び販売	随時
八代市役所販売	目的:坂本町のぼたもち(10~5月)、みょうが饅頭(6~9月)と特産品販売及び情報発信 内容:毎月2回、ぼたもち(みょうが饅頭)製造日に八代市役所内でぼたもち(みょうが饅頭)、坂本の特産品を販売する。クレオン、憩の家、天文台等の情報発信、復旧復興のPRをする。	通年
熊本県庁地下販売	目的:坂本町の特産品販売及び情報発信 内容:毎月1~2回、熊本県庁地下スペースで坂本の特産品や青果物を販売及び坂本町の情報発信。 *職員数充足後は他のイベント等への出店を再開する。	毎月1~2回
2020年7月豪雨災害 の記録記憶情報発信	目的:豪雨災害の教訓を伝える(防災減災の啓発) 内容:2020年7月豪雨災害時の写真・画像や、体験談、被災物等を展示する。災害以前の風景と併せて復旧復興活動の様子も展示する。	随時
文化作品展示	目的:地元住民や関係人口交流の場づくり及び集客増 内容:地元住民、写真愛好家等の作品展示及び書籍販売。	随時
情報発信	目的:広報宣伝及び集客増加を図る 内容:HP、Facebookによる、商品や地域情報・イベント出店情報の発信	随時
道の駅駅長会参加	目的:県内の道の駅が連携し集客増を図る 内容:県内や九州沖縄地域の道の駅 駅長や国交省等の関係機関との会議に出席し、情報交換・連携を深める。	年4回

令和6年度年間事業実施計画(天文台)

事業名	目的・内容等	実施時期
<p>営業強化</p> <p>入館者増</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新台長の就任と体制整備 ・毎月のラジオ出演による宣伝と星空案内による天文への興味向上 ・毎月のイベント開催と宣伝によるイベント開催の認知 ・スタンプラリー開始、年間を通しての来館者獲得を目的とする ・地域イベントへの参加や地域施設との連携を取り、地域住民の認知度向上を目指す 	<p>なるべく早期</p> <p>通年</p> <p>通年</p> <p>4月1日～通年</p> <p>通年</p>
<p>宿泊利用増</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設との連携(割引券の配布等) ・SNS、ラジオ媒体等による宣伝 	<p>通年</p> <p>通年</p>
<p>公園内設備・整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スズメバチの巣対策→罟、スプレーで対策 ・望遠鏡のメンテナンス(光軸の調整) ・公園内道路の落ち葉等の清掃 	<p>通年</p> <p>今年度中</p> <p>通年</p>
<p>宿泊施設の改修・修理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊棟(けやき)のアリ大量発生への対策 ・清潔で利用しやすい備品の整備 	<p>通年</p> <p>通年</p>
<p>イベント</p>	<p>目的:天体への興味へのきっかけと、坂本に訪れるきっかけづくりのため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の日イベント ・梅雨のプラネタリウムイベント ・七夕イベント ・ペルセウス座流星群観望会 ・中秋の名月観望会※火曜なので臨時開館が要検討 ・スーパームーン観望会 ・八代花火大会 ・しし座流星群観望会 ・紫金山・アトラス彗星観望会 ・坂本ふるさとまつり ・まなびフェスタ ・ふたご座流星群観望会 ・火星最接近観望会 ・バレンタインイベント ・春分の日観望会 	<p>GW(5/3～6)</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月12日</p> <p>9月17日</p> <p>10月17日</p> <p>10月19日</p> <p>11月17日</p> <p>11月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>12月14日</p> <p>1月12日</p> <p>2月</p> <p>3月</p>

第29期収支予算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和6年度(当期)予算		令和5年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
【売 上 高】	41,961	100.0	37,081	100.0	4,880	113.2
売上(飲食物)	12,950	30.9	11,303	30.5	1,647	114.6
売上(土産物)	13,388	31.9	12,153	32.8	1,235	110.2
売上(使用料)	667	1.6	606	1.6	61	110.1
売上(入浴料)	14,835	35.4	12,900	34.8	1,935	115.0
売上(天文台)	121	0.3	119	0.3	2	101.7
【売 上 原 価】	11,857	100.0	10,943	100.0	914	108.4
期首商品棚卸高	753	6.4	670	6.1	83	112.4
仕入(厨房)	5,795	48.9	5,292	48.4	503	109.5
仕入(物産)	5,961	50.3	5,650	51.6	311	105.5
仕入(天文台)	85	0.7	84	0.8	1	101.2
期末商品棚卸高	737	6.2	753	6.9	△ 16	97.9
売上総利益	30,104		26,138		3,966	115.2
【販売費及び一般管理費】	94,211	100.0	93,738	100.0	473	100.5
役員手当	0	0.0	0	0.0	0	0.0
給料手当	34,102	36.2	33,108	35.3	994	103.0
賞与	755	0.8	727	0.8	28	103.9
退職金	0	0.0	1,243	1.3	△ 1,243	0.0
雑給	7,059	7.5	7,058	7.5	1	100.0
法定福利費	6,051	6.4	5,891	6.3	160	102.7
福利厚生費	423	0.4	409	0.4	14	103.4
広告宣伝費	110	0.1	0	0.0	110	0.0
運賃	43	0.0	42	0.0	1	102.4
旅費交通費	125	0.1	144	0.2	△ 19	86.8
接待交際費	50	0.1	52	0.1	△ 2	96.2
車輦費	318	0.3	254	0.3	64	125.2
通信費	683	0.7	679	0.7	4	100.6
水道料	703	0.7	701	0.7	2	100.3
租税公課	3,739	4.0	3,647	3.9	92	102.5
消耗品費	2,247	2.4	2,163	2.3	84	103.9
事務用品費	29	0.0	26	0.0	3	111.5

第29期収支予算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

(単位:千円)

科 目	令和6年度(当期)予算		令和5年度(前期)決算		対前期増減	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
		%		%		%
修繕費	167	0.2	421	0.4	△ 254	39.7
保険料	751	0.8	744	0.8	7	100.9
支払手数料	141	0.1	137	0.1	4	102.9
減価償却費	2,012	2.1	2,121	2.3	△ 109	94.9
燃料費	18,770	19.9	18,432	19.7	338	101.8
光熱費(電気)	9,906	10.5	9,664	10.3	242	102.5
光熱費(ガス)	369	0.4	364	0.4	5	101.4
研修費	25	0.0	21	0.0	4	119.0
衛生費	323	0.3	315	0.3	8	102.5
保守管理料	2,946	3.1	3,090	3.3	△ 144	95.3
リース料	245	0.3	264	0.3	△ 19	92.8
新聞図書費	114	0.1	112	0.1	2	101.8
会議費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸会費	160	0.2	161	0.2	△ 1	99.4
クリーニング料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
雑費	1,842	2.0	1,745	1.9	97	105.6
営業利益	△ 64,107		△ 67,600		3,493	
【営業外収益】	67,657	100.0	62,789	100.0	4,868	107.8
受取利息	1	0.0	0	0.0	1	0.0
雑収入	67,656	100.0	62,789	100.0	4,867	107.8
【営業外費用】	0		1,031		△ 1,031	0.0
雑損失	0		1,031		△ 1,031	0.0
経常利益	3,550		△ 5,842		9,392	
法人税等	211		209		2	101.0
当期純利益	3,339		△ 6,051		9,390	